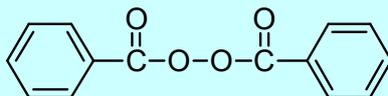


ナイパー® シリーズ (NYPER® SERIES)
 ~ Benzoyl peroxide ~



分子式：C₁₄H₁₀O₄ 分子量：242.23 理論活性酸素量：6.61%

特徴 ナイパー®FFは粉体形状で取扱い性に優れるという特徴を有しています。加熱分野では連続波平板成形、引抜成形などの成形分野で用いられています。また、ジメチルアニリンに代表される第三級アミンを少量併用することによって不飽和ポリエステル樹脂、ビニルエステル樹脂及びアクリル樹脂を常温で硬化させることができます。

ナイパー®Eは粉体形状かつ非危険物であるため、ナイパー®FF以上に取扱い性に優れます。用途的にはその他のナイパー®と同様ですが、安全性が高いため、特に第三級アミンと組み合わせてライニングなどの屋外で使用する用途に適しています。

ナイパー®NSは、白色懸濁状かつ低粘度であるため、計量性に優れるという特徴を有しています。用途的にはナイパー®FFやBOと同様ですが、非危険物であるため、第三級アミンとの組み合わせでライニングやパテ用途に適しています。

品質	ナイパー®FF	ナイパー®E	ナイパー®NS
純度	50%	30%	40%
希釈剤	有機充填剤	充填剤	フタル酸ジブチル、ジカ他
外観	白色粉体	白色粉体	白色サスペンション

保管温度 室温冷暗所 30℃以下

包装形態	10kg (5kg×2)	10kg (10kg×1)	25kg (12.5kg×2) 10kg (5kg×2)
比重	嵩比重：0.48		嵩比重：0.71

一般的性状 嵩比重：0.48 嵩比重：0.71 1.152 (20℃)

半減期及び活性化エネルギー	1分間半減期温度	1時間半減期温度	10時間半減期温度	活性化エネルギー	頻度因子
	130.0℃	92.0℃	73.6℃	131.8kJ/mol	4.90×10 ¹⁸ hr ⁻¹

(ベンゼン中における熱分解：過酸化ベンゾイル濃度：0.10mol/L)

安全性	圧力容器試験 (消防式)	1mmオリフィス	7/10	—	—
		9mmオリフィス	0/10	0/10	0/10
熱分析 (DSC)	発熱開始温度	101℃	101℃	103℃	
	発熱量	645J/g	364J/g	477J/g	
引火点 (セタ密閉式)	>110℃	>110℃	非引火		
発火点 (ASTM E659)	446℃	未測定	436℃		
SADT	未測定	未測定	55℃		
落錐感度試験	>60cm				

適用法令	消防法	第5類 第二種自己反応性物質	非危険物
	労働安全衛生法	危険物・爆発性の物 過酸化ベンゾイル 名称等を表示すべき危険物及び有害物 ジベンゾイルペルオキシド 名称等を通知すべき危険物及び有害物 ジベンゾイルペルオキシド (政令番号：282)	名称等を表示すべき危険物及び有害物 フタル酸ジノルマルブチル 名称等を通知すべき危険物及び有害物 フタル酸ジノルマルブチル (政令番号：479)
PRT法	第1種並びに第2種指定化学物質を含有せず	第1種指定化学物質 フタル酸ジブチル (政令番号：354)	
船舶安全法	酸化性物質類・有機過酸化物	非該当	酸化性物質類・有機過酸化物
航空法	酸化性物質類・有機過酸化物	非該当	酸化性物質類・有機過酸化物

その他の分類	国連分類	クラス5.2 国連番号3106	クラス5.2除外 国連番号なし	クラス5.2 国連番号3107
	CAS-No.	94-36-0		
	官報公示整理番号	(3)-1349 (化審法、安衛法)		
	TSCA	登録有り		
	EINECS	202-327-6		

記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データに基づいて作成していますが、記載のデータや評価、危険性等に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

お問い合わせは、peroxide@nof.co.jp までお願いします。